

平成30年4月19日

上ノ国町議会議長

石澤 一 明 様

氏 名 花 田 英 一



平成29年度政務活動費に係る収支報告について

上ノ国町議会政務活動費の交付に関する条例第8条第1項に基づき、別紙のとおり平成29年度政務活動費収支報告書を提出します。

政務活動報告書

1 政務活動名

行政施策に関する調査研究

2 政務活動内容

(1) 平成30年2月2日

福島再生可能エネルギー研究所

(2) 平成30年2月2日

福島県郡山市

3 政務活動成果

(1) 福島再生可能エネルギー研究所は、2011年の東日本大震災に伴う東京電力の発電所放射能災害により、原子力や化石燃料などに依存する状態から風力や太陽光、地熱などを利用した再生可能エネルギーへの転換が求められ、国の政策事業として、風力、太陽光、地熱などの自然エネルギーを研究し、すでに事業として評価されています。

これらの再生可能エネルギーの大量導入のためには、コストの大幅な低減、導入するための制約を解消するシステム、大量に安くエネルギーを貯蔵することなどを実現する技術が必要となってくるため、同研究所では基礎研究から実証研究まで、再生可能エネルギー技術の研究開発に幅広く取り組んでいるそうです。

本町においても、風力発電がここ数年で増えてきおり、再生可能エネルギーに対する町民の意識も醸成されてきているものと思われ、町としてもこの機会を逸することなく、まちづくりや地域活性化への積極的な活用を検討することを期待します。

(2) 郡山市では、鯉の養殖事業を市の産業として、行政や生産者、地域関係者が協同で事業を展開しています。2015年に「復興応援 キリン絆プロジェクト」の水産業支援事業として、総額1,000万円の助成を受けて、郡山市と県南鯉養殖漁業協同組合が協同で、郡山市の養殖の可能性を開く取り組みとして「鯉に恋する郡山プロジェクト」をスタートさせております。

鯉は気軽に食べられる郷土食として、全国的に販売されています。

注) 1 政務活動名には、実施した活動名を記載する。

(例～〇〇調査研究、〇〇研修、〇〇広報・広聴、〇〇会議など)

2 政務活動内容及び政務活動成果には、具体的な内容とその成果を記載する。

福島再生可能エネルギー研究所



福島県郡山市

